

教えて! Q&A

今日のテーマ



中国

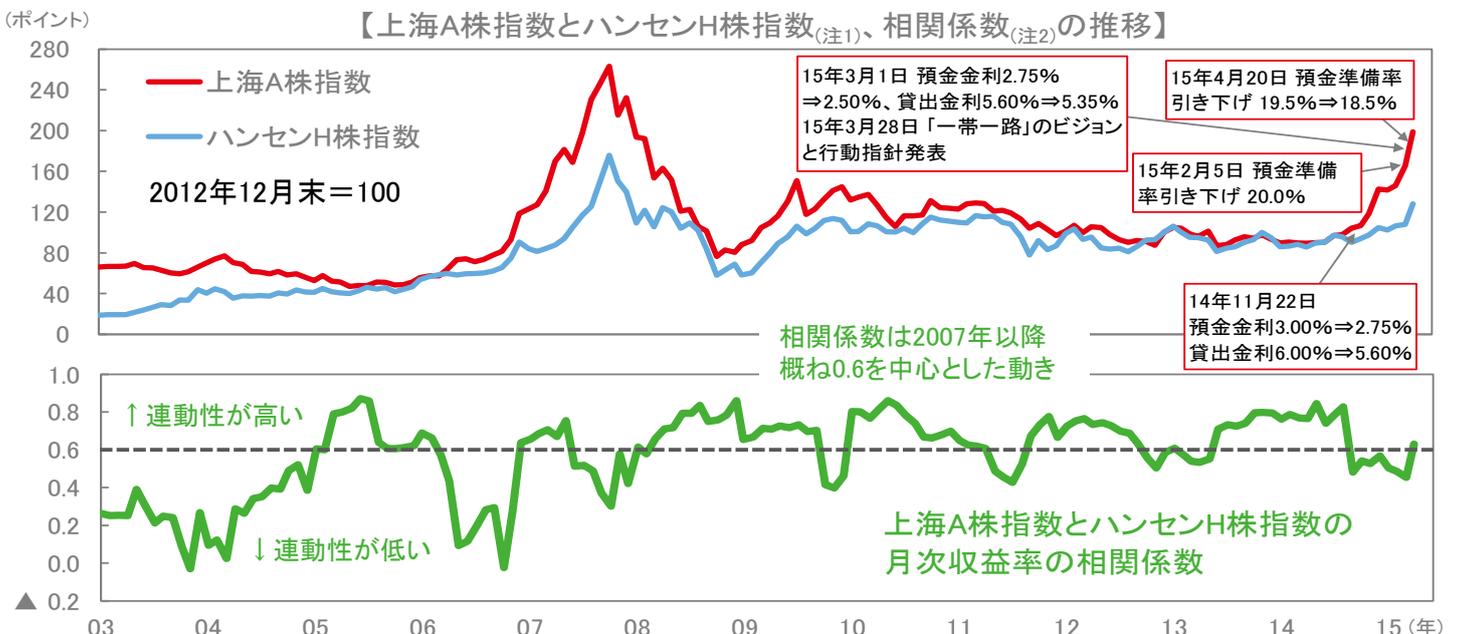
中国株式市場の見通し

Q A株とH株のかい離は続く?

A 上海A株指数の上昇が加速し、ハンセンH株指数とのかい離が拡大しました。かい離拡大後に両指数の連動性が高まっていることから、当面は、かい離が拡大したまま両指数とも堅調に推移する局面となりそうです。

- 上海A株指数は2009年以降の高値を更新中です。金融緩和を含む景気対策や「一帯一路」の経済対策、国有企業改革等が矢継ぎ早に発表され、投資家のセンチメントに好影響を与えています。
- 一方、香港上場の中国企業で構成されるハンセンH株指数も上昇していますが、上海A株指数に比べ出遅れています。相互乗り入れ制度の効果で株価水準も近づくのではとの思惑もありましたが、足元ではかい離が拡大している状況です。

- 月次収益率を見るとある程度の連動性が認められます。連動性を相関係数で確認すると概ね0.6前後で推移しています。2007年から2008年の上昇相場でも0.6を上回りました。
- 上海A株市場では、政策に対する期待が続いています。両指数の連動性が高まっているのは、政策期待が香港市場にも波及しているためと考えられます。両指数は当面、一定のかい離を維持しつつ連動して堅調な展開が見込まれます。



(注1)ハンセンH株：香港市場に上場している中国企業(資本、登記ともに中国の企業で本土で事業を展開)。上海A株：上海市場に上場している中国企業。

(注2)データは2003年1月末～2015年4月末、2015年4月は27日。PER＝株価÷1株当たり予想利益。予想はBloomberg L.P.

ハンセンH株指数と上海A株指数の相関係数は月次収益率を12カ月の期間で計算。相関係数は+1～-1の間で推移し、+1に近づけば正の相関(上昇・上昇、下落・下落)が強まることを示し、-1に近づけば負の相関(上昇・下落、下落・上昇)が強まることを示します。グラフ中のテキストボックスは中国の政策発動を表しています。

(出所)Bloomberg L.P.のデータを基に三井住友アセットマネジメント作成

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友アセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。